

## スマート環境制御対応温室を設置

### 【概要】

応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センターにスマート環境制御対応温室（以下、スマート温室）が設置されました。

スマート温室は栽培面積216㎡、栽植本数360株の温室で、ICTを活用した環境制御機能を有しており、環境モニタリングすることで、ロックウール栽培による養液管理、自然換気の制御、温湿度管理、CO<sub>2</sub>濃度管理、LEDのインターライティング管理を設定に合わせて自動制御します。応用生物科学部の学生は研究や実習を通してスマート温室について学び、活用していきます。

令和3年11月25日（木）には学内見学会を行い、担当の嶋津教授から説明がありました。出席者からは、名古屋大学との連携教育や先端農学研究への利用に期待する意見が出されました。

スマート温室は今後、岐阜大学の学生をはじめ、他大学の実習、近隣小・中学校、高校や、公開講座等にも活用される見込みです。



スマート温室の外観



温室内の生育状況



LEDによるインターライティング管理



収穫の様子